

## 私を感じることに

高三

私には、小学三年生のころにいじめられていたという過去があります。朝と帰りの通学班も一人で、私に味方してくれる人は誰もいませんでした。家族には、

「自分が悪いからだ。」

と言われ、学校の先生に相談しても、巻き込まれたくないからなかったふり、そんな環境でした。私が、いじめていた人に言い返した際、階段から突き落とされそうになったことがありました。そのとき、私を助けてくれた子がいました。その子は以前、私をいじめる側だった子でした。

それからしばらく経ち、私は、私をいじめていた中心人物と話す機会がありました。その子は、私をいじめた理由を、

「友達がいって、お姉ちゃんもいるあなたが羨ましかったから。」

と話してくれました。

私はこの事実を知ったとき、人は欲望に勝てな

い生き物だということを知り初めて思い知りました。

いじめを経験した人にしか分からない感情があると思います。しかし、一人になる怖さは、いじめた人、見て見ぬふりをした人にだって分かりません。人は、一人になるのが怖いからいじめるのだと思います。

私はいじめを受けてから、無意識に人間観察をするようになりました。また同じ目に遭わないように、ではありません。あのころの私と同じ状況の人を助けるためです。

私が理想とする世界は、みんなが心から笑えるような世界です。人はみんな素敵な笑顔の持ち主です。そんな世界を生きてみたいのです。